

地域と社会課題の解決を目指す ソーシャルイノベーション

2023年 11月11日(土) 法政大学市ヶ谷キャンパス

2022年度のまちづくり都市政策セミナーでは、「新たな地域主義の構想に向けて」をテーマとして、地域循環共生圏などの取り組みが各地に広がっていることをふまえ、地域を導く価値の転換を提起しました。特に基調講演「石牟礼道子の世界と地域の未来」(田中優子/法政大学名誉教授)では、水俣文学を築いた石牟礼の世界観の核心にある「生命たちの賑わい」に着目し、書き残された言葉から地域の営みと日本社会をとらえ直しました。

2023年度の本セミナーでは、この地域主義の構想を深化させるために、社会課題の解決を目指すソーシャルイノベーションに焦点をあてることとしました。まず、本学卒業生が創業した「猿田彦珈琲」に着目し、創業者の大塚朝之氏をおむかえして、基調対談でまちづくりとソーシャルイノベーションの可能性をとらえます。ついで多摩キャンパスでは、2013年に開設した「多摩地域交流センター(HUCC)」を改組し、本年「法政大学ソーシャル・イノベーションセンター(SIC)」を開設しました。そこで、HUCCのこれまでの10年をふりかえり、SICのこれからの展望を、地域でソーシャルイノベーションに取り組む本学卒業生に語っていただくことにしました。さらに電子書籍化の流れのなかで、あえて紙媒体の本屋をとおしてまちづくりを試みる取り組みに注視することによって、地域主義の活性化への手がかりを得たいと思います。

Program

10:00 開場 会場：富士見ゲート4階 G402

10:20 開会

10:30～11:30 基調対談

「コーヒーを通じたまちづくり、猿田彦珈琲というソーシャルイノベーション」

コーディネーター ■ 土肥将敦 (人間社会研究科教授)

ゲスト ■ 大塚朝之 (猿田彦珈琲株式会社代表取締役)

11:40～13:20 ポスターセッション 会場：外濠校舎1階メディアラウンジ

学生による研究・実践発表

コーディネーター ■ 杉崎和久 (公共政策研究科教授)

13:30～16:00 分科会1 「卒業生イノベーターの挑戦と目指す社会インパクト—SICへのメッセージ」

会場：富士見ゲート5階 G503

(共催：法政大学ソーシャル・イノベーションセンター(SIC))

コーディネーター ■ 関司直也 (人間社会研究科教授)

■ 土肥将敦 (人間社会研究科教授)

パネリスト ■ 小笠原舞 (保育士起業家/合同会社こどもみらい探求社 共同代表)

「福祉」と「教育」の真ん中で～誰でもその子らしく育てる/その人らしくある社会を目指して～

■ 大森英一郎 (株式会社ラントリップ 代表取締役)

「走ることを楽しむ人を増やすことで健康な社会を創る!「Runtrip」の挑戦。」

■ SIC 学生スタッフ

「SIC 活動紹介」

■ 田中多恵 (NPO 法人 ETIC. シニアコーディネーター)

「創りたい未来は自分で創る! 学生の挑戦と起業を応援する取り組みの現在地」

分科会2 「本屋がまちを元気にする」

会場：大内山校舎8階 Y805

コーディネーター ■ 吉永明弘 (公共政策研究科教授)

パネリスト ■ 所英明 (千葉県柏市、本まっち柏)

■ 奥山恵 (千葉県柏市、ハックルベリーブックス)

■ 直井薫子 (埼玉県さいたま市、CHIKAKU) ■ 原山聡矢 (長野県松本市、books 電線の鳥)

■ 中村竹夫 (神奈川県真鶴町、道草書店 ETHICAL BOOKS)

16:30～18:30 懇親会 会場：富士見坂校舎地下1階 富士見坂食堂

入場
無料

「コーヒーを通じたまちづくり、猿田彦珈琲というソーシャルイノベーション」

コーディネーター：土肥将敦（人間社会研究科教授） ゲスト：大塚朝之（猿田彦珈琲株式会社代表取締役）

「猿田彦珈琲」創業者の大塚朝之氏は、2004年に法政大学文学部哲学科を卒業しました。2011年東京恵比寿で創業し、2015年に2号店「アトリエ仙川」のオープンを皮切りに、現在は仙台、名古屋、三重、奈良など全国に広く展開し、2023年8月には20店舗目となる東京吉祥寺に井の頭公園前店をオープンしました。新たな趣向を凝らした新しい猿田彦流の珈琲文化を根付かせつつあります。本セッションでは、猿田彦珈琲の企業理念やサステナビリティの考え方を中心に、同社のまちづくりへの想いやソーシャルイノベーションの視点での社会への関わり方について紐解いていきます。

分科会 1

「卒業生イノベーターの挑戦と目指す社会インパクト—SICへのメッセージ」

本分科会では、多摩キャンパスで学び、社会的起業家として活躍する卒業生を迎えて、その実践から地域社会における役割を見出すとともに、イノベーター育成のプロセスやSICへの期待を語り合います。ゲストには、現代福祉学部を2006年に卒業し、子どもの世界と大人の社会との架け橋づくりをさまざまな観点から試みる小笠原舞さんと、社会学部を2008年に卒業し、ランニングを通して人生を豊かに楽しくする場づくりを目指す大森栄一郎さんにお越し頂きます。また、SIC立ち上げに向けてサポート頂いているNPO法人ETICの田中多恵さんから、SICの可能性やこれからの役割についてメッセージを頂きます。

分科会 2

「本屋がまちを元気にする」

近年、電子書籍の割合が増えたことや、紙の本でもネットで注文することが一般化したことなどによって、街のなかから本屋が消えていっています。それは一つの時代の流れかもしれません。その一方で、街で新たに本屋を始める人たちがいます。また、新しい形で紙の本をやりとりする場所が生まれています。ここにはもう一つの時代の流れがあります。この分科会では、新しい形の本屋のあり方を紹介するとともに、本屋と紙の本を核にしたまちの活性化について議論します。

応募方法

以下のURL、またはQRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/CoJD1SRz4t1zQYAy5>

【締め切り】11 / 6（月）

* 定員に達した段階で締め切ります。ただし、定員に達しない場合は当日参加も可能です。

申込み
フォーム



アクセス

法政大学市ヶ谷キャンパス

<https://www.hosei.ac.jp/ichigaya/access/>

【JR線・地下鉄線】市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分

会場への
アクセス



問い合わせ先

法政大学 大学院事務部大学院課

TEL：03-5228-0551 E-mail：i.hgs@ml.hosei.ac.jp

当日の開催状況について、変更が生じた場合には大学院ウェブサイトに掲載します。



【参考】

第47回法政大学大学院まちづくり都市政策セミナー（2022年度実施）実施報告

<https://www.hosei.ac.jp/gs/info/article-20230320081511/>